

スマートフォン活用フォーラム 障がい者と共に作る電子お薬手帳の活用

開催日：平成28年7月23日(土) 場所：男女協同参画センター ムーブ5階



開催概要

今年から電子お薬手帳が厚生労働省の正規認可を受け、時と共に拡がりを見せる状況です。その中で、障がい者を始め高齢者など文書によるお薬情報が困難な方々に対する音による情報保障を目指し、スマートフォンアプリ開発を進めております。アプリケーションは北九州高等専門学校の方々のご協力を頂き、また、様々な業種の皆さまのご意見の下で進めてきました。

フォーラム前半では情報保障の概念や目的を簡潔に説明させて頂き、後半の時間の大半をスマートフォンによるデモを予定し、実際にさわって頂きたいと企画いたしました。その中から必要不可欠なもの、操作上で改良が必要なものなど、利用して頂く方とのやり取りの中から、機能などの集約を図って行きたいと考え、4台のタブレットにアプリケーションを入れ、実際に触って頂きながら様々な問題点を得ることが出来ました。

ただ、残念な事に会場のムーブセミナールームにWi-Fi環境が整っておらず、本来の動作をしっかりと確認頂けなかったことで、音声による情報保障の一番のメリットを十分にご理解頂けなかったことが残念でした。

会場には視覚障がい者のかたのご参加もあり、沢山のご意見を頂いたことがなによりの収穫です。

今後ともご意見を踏まえながら開発を進めていきたいと思っております。

第1部：情報保障とは、アイ プロジェクト 豊永 寿博

第2部：安心安全な社会支援、産業医科大学名誉教授 舟谷 文男

第3部：参加者によるスマホデモンストレーション 国立北九高専
准教授 松久保 潤

主催：アイ プロジェクト 代表 豊永 寿博

